

非常時合同訓練（夜間）を実施します

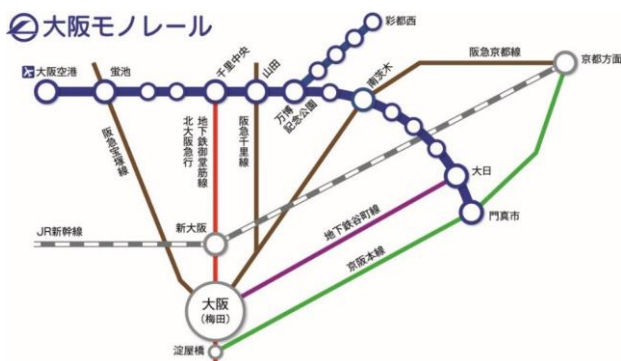
～「安全・安心」の基盤をさらに強固に、異常事態を想定した訓練を実施～

大阪モノレールでは、沿線関係機関と合同で、非常時合同訓練を11月3日(土)未明に実施します。

非常時合同訓練は、2008年から毎年1回実施しており、今年の訓練では豊中市消防局他と共に、駅間に列車が停止し走行不能となった場合を想定した列車からの降下救出訓練、救護活動手順ならびに運転再開へ向けた設備・車両の点検などの訓練を実施します。

大阪モノレールでは、万一の時にも迅速適切にお客さまの避難誘導ができるよう、想定しうる様々な異常事態に備えた各種訓練などを継続的に実施しています。大阪モノレールは「お客さまの安全・安心」を第一に、これからも努めてまいります。

1. 実施日時：2018年（平成30年）11月3日（土） 1時00分頃～
2. 訓練場所：大阪モノレール千里中央駅東側
3. 参加者：豊中市消防局、豊中警察署、大阪府池田土木事務所
大阪高速鉄道株式会社、大阪モノレールサービス株式会社
4. 内容：列車が駅間で走行不能となった場合においてのお客さま救出（消防による「はしご車」での救出、列車搭載の脱出シュータによる救出）訓練
緊急救援作業車を用いた駅間停止列車への係員送り込み訓練
運転再開へ向け、高所作業車を用いた設備・車両などの点検訓練
5. 取材等：訓練の取材は、原則的に報道機関に限ります
取材を希望される方は、10月31日（水）17時までにご連絡をお願いします
* 訓練列車にご乗車はできません
* 消防署員、警察署員、土木事務所職員への取材はできません
* 千里中央駅には駐車場はありません
* 気象状況や消防に緊急出動が発生した際など、訓練を中止する場合があります



【ニュースリリース配付先】青灯クラブ、大阪府政記者クラブ
【配信日時】2018年(平成30年)10月26日14時

【夜間訓練に関する お問い合わせ】
安全推進室 鈴木・西郷・森下
TEL.06-6875-5788 FAX.06-6875-3504

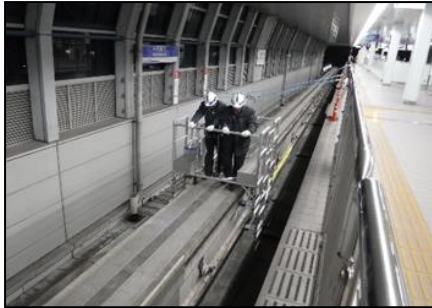
はしご車による救出



脱出シュータによる救出



緊急救援作業車による係員送り込み



高所作業車による点検



現地見取り図

